

# たいよう

発行所  
太洋基礎工業(株)  
たいよう新聞委員会

## 最前線レポート

### 工事名

東京都新宿区南元町付近

管渠改良工事

### 発注者

東京都下水道局

### 工事場所

東京都新宿区南元町

二四番地内

### 工期

平成二八年二月二日～

平成二九年二月一日

### 工事概要

立坑築造工

(ライナープレート式)

φ五〇〇mm 一基

薬液注入工

(二重管ストレーナ工法)

注入量 二三ℓ

泥濃式推進工

(到達分解回収型)

φ八〇〇mm L一〇一m

R二二〇m

組立人孔工

円形二号組立人孔 一基

円形三号組立人孔 一基

既設管充填残置工

L一八一・九m

既設人孔改造工

インバート改造 一箇所

付帯工 一式

当現場が位置する新宿区南元町は、付近に東宮御所や迎賓館があり、皇室関係者の方々が頻りに通行される場所です。また地域の環境は、商業施設が少なく、マンションや戸建の住宅等がある閑静な住宅地となつて

います。

工事内容としては、私有地内配管を解消するために新設する下水道管でφ八〇〇mmの鉄筋コンクリート管を推進工法で布設し、下水道管の切回しを行った後に私有地内にある既設管路を発泡モルタルで充填残置するものです。

工事を開始するに当たり、幾つかの特異性を考慮する必要がありました。

まず一つ目は、施工箇所です。本工事の施工は全ての工程において都道414号線を交通規制して行わなければならない。

しかし、この都道414号線は東宮御所や迎賓館に近接しているため、皇室関係者や外交で訪れる各国の要人の方々が通行する道路となつていて、占用帯の形状や交通誘導員の配置位置、作業時間等を皇宮警察及び所轄の警察署と綿密な打合せ、調整が必要となりました。

工事に着手前にそれらの打合せを発注者様と共に、施工中においても細部に渡り調整を図つた結果、現時点で大きなトラブルもなく施工しました。

二つ目は、本工事の主となる推進工事です。今回の施工は、推進立坑からおよそ一〇〇m推進したのち、既設人孔に到達するものですが、東京都の下水道管はその大部分が合流式となつているため、突発的な豪雨が降ると既設人孔内の水位は、通常

## 声援

寒中お見舞い申し上げます。新年を迎えてひと月が経とうと

していますが、皆様はいかがお過ごしでしょうか。お正月に食べ過ぎた、飲みすぎた、太つてしまつて困つた、という方もお見えになるのではないのでしょうか。そこで『99%の悩みは筋トレとプロテインで解決する』というtestosteron氏のお話をご紹介します。

testosteron氏は、アジアのどこかで社長をやつて

いるとしか分からない謎の人物とされています。Twitterのフォロアーは四・七万超の人気がカウスターです。体調が悪い、肩こりがひどい、デスクワークが辛い、という方にもお勧めできるかと思ひます。氏のミツシヨンは、筋トレにより

日本における男性ホルモンの総量を高める幸福の総量を増やします。筋トレをライフスタイルに組み込めば、人生が変わるきっかけがつかめる。勝手に人生が

時と一変して急激に上昇します。既設人孔内での事故を未然に防止するため、既設汚水が流入する箇所での作業は一滴でも雨が降つた場合、即座に中断し、天候が回復するまで開始してはならない『一滴ルール』が東京都下水道局様の規則で存在します。

この『一滴ルール』に対応するため、当該工事箇所や流域の天候情報を速やかに入手できるスマートフォンで天候自動受信アプリを利用しました。その結果、事前に雨天の情報を入手することができ、坑内作業を速やかに退避させ、既設人孔内の作業を安全に終えることができました。

変わっていく、ということを感じていて語っています。それでは以降にご紹介いたします。

①自己評価が高くなる。

格好から入るのは物凄く大切な、気分や性格は見た目についてくる。筋肉をつければ男らしい性格になるし、紳士な格好をすれば紳士になる。気分が落ち込んでいる人、性格を変えたい人は先ず見た目から変えてみよう。筋トレして髪を切って服の系統を変えたら三月で別人のように生まれ変わる。

②お金が節約できる。

筋トレにはまると人付き合いが悪くなつて酒・タバコの量も減り、栄養的にも拘りだし外食も減るため節約に繋がります。等々考慮しても出費は減ります。しかもテストステロンが分泌されればされる程、貴方の昇級も近づきます。一人でも大丈夫なので休日に暇を持て余すことはありません。

③孤独に強くなる。

「孤独との付き合い方」は人生のテーマのひとつですが、筋トレが解決します。パーペルという信頼がおける恋人、ダンベルといういつまでも遊んでくれる友達、ジムというお家がなければ孤独という二文字が辞書から消えます。嫉妬や裏切りもありませんが、世界中どこに行つてもジムさえあればホームシックにかかりません。

④トラブルに動じなくなる。

生物として弱いと認識されるとなめられて仕事を押し付けられたり、イジメられたりします。「俺をなめんなよ」と常日頃から攻撃的な性格でいると嫌われまう。どうしたら穏やかに過ごしつつも危険な生物と認識してもらえないのか。答えは簡単、筋肉です。筋肉は生活に平穏をもたらします。筋トレで身体と心に自信が持てるようになれば、余裕をもつて感情を昂らせることなく、落ち着いて対応ができるようになる。

⑤大胆になれる。

失敗は成功のヒントとし困難は成長の糧とし、怪我をしたら尊敬できない練習や勉強をし振られたら自分を見つめ直す機会とし、バカにされたら見返してやるとモチベーションにする。良い事から悪い事まで人生で何が起きようと全てプラスに変え

ました。

最後にありますが、現段階で残す工事は路面復旧工となりました。これまで無事故で工事を運営できたのも、ご指導・ご協力頂いた東京都下水道局西部第一下水道事務所の監督員皆様や様々な困難においてともに

ききました。

力頂きました各協力会社皆様のお陰だと思っております。皆様方には紙面をお借りしてお礼申し上げます。

東京支店 工務部

係長 松山 信吉

名古屋支店

副支店長 渡邊 佳平

・世の中どんどん変わります。高齢者は七五歳に上げられ、選挙権は一八歳と下げられました。

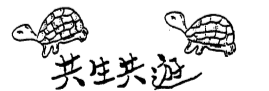
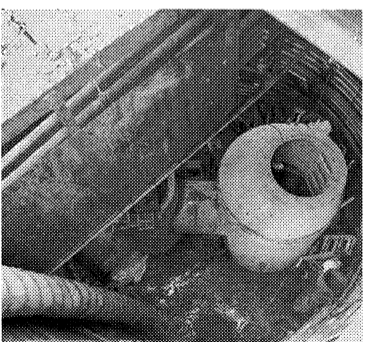
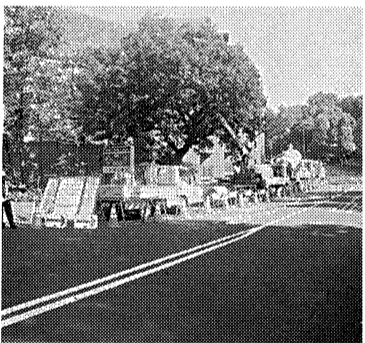
・アメリカファースト、都民ファーストでトランプ大統領、小池知事が誕生。太洋は創業以来一貫して職場ファーストで経営されてきています。自国民、都民、社員、幸福追究にリーダーは存在し、リーダーのリーダーたる価値です。いくら世の中が変わつてもこの鉄則だけは変わることはないと信じます。

・一月八日、北九州市のど派手ファッションに身を包んだ成人式。衣装に込めた自己主張とか若者の感性に感心しました。また東北震災被災地での涙、涙の人情成人式。若者の郷土への思いの深さに感動し、こんな若者がいる限り日本の未来は明るいと感じました。

・昨年八月、太洋独自開発工法協会設立。協会運営に工法開発会社としてのリーダーシップの根幹は工法協会ファースト、協会の為の運営に徹しなくては設立の意義はありません。メンバー様から信頼され、尊敬されるだけの汗を流した量だけ社業に反映される。天に向かつてつばを飛ばせばそのまま自分に返ってきます。善因善果は世の中いくら変わつてもこの鉄則は変わらないでしょう。

・昨年一二月、熊本大地震被害者宅、余震が収まらない中、二棟の矯正工事が完了。被災者にも一日も早い日常を作業を進めたと報告。熊本(営)に心から敬意のエールを贈ります。

顧問 豊住 満



・新しい年に入り決意新たに新年を迎え、二月には新しい期に入り日々心新なり、節目を大切に五一期へ新たな決意で社業に励みましょう。

# 九州支店部署紹介

## 工 事 部

伊東部長を中心に昨年二名が加わって現在七名が在籍し、現在施工中の沖繩県を含め九州一円での施工を担当しています。無事故・無災害で工事を終了する事と安全運転を心がけています。

福岡営業所設立以来六年が経ちました。九州はベテランが多いイメージが強いかと思いますが、昨年は四月に一〇代の東矢君が入社し、昨年一二月には二〇代の立石君が四国から転入、さらに今年四月に新入社員が配属予定であり、エネルギーシユな支店に変わってまいります。

工事は公共事業の工事が主体です。地元の建設会社からの依頼が多く、職種によっては経験が少ない特殊工事で戸惑いや現場の様々な問題がありますが、専門会社の社員としての自負を持ち、元請様に対処・提案をしながら信頼を得たいと日々奮闘しております。これまでの実績としてRBPウォール工法・NSP・W工法・CCC工法・地盤改良工(CDM)・ミニウォール工法・ヒロワーク工法を施工してきました。いずれも当社の独自工法であり、需要も今後期待できると思います。お客様に満足して頂ける製品を引き渡すことが最良の営業となり受注拡大に努めます。五一期を迎え新たな気持ちで臨み、大きく羽ばたく工事にしたいと思っております。

全国の社員及び協力会社の皆様、昨年同様にご支援・ご指導

宜しくお願致します。

九州支店 工 事 部  
志岐 伸介

## 熊本営業所

昨年四月一日と一六日に熊本益城町を震源とするマグニチュード7.3の「平成28年熊本地震」から九カ月が過ぎました。未だ震度1以上の余震があり、熊本県によると、昨年一月一日時点での余震が四〇八一回に到達したそうです。また震源地の道路は至る所で起伏が激しく、電柱も傾いたままの状態です。まだまだ復興にはそれ相当な時間と費用が掛かると試算されています。その中でも唯一、家屋の解体は着実と進んでおり、益城町によると一二月二七日時点で、公費解体二一一件・自費解体九八三件(合計三〇九四件)申請件数に対し、完了件数は公費解体九八三件・自費解体九八三件(合計一九六六件)で進捗率が四六・二五%だそうです。確かに益城町を通るたび、日に日に空き地が増えたと実感します。益城町だけでもこれだけの凄惨な件数です。熊本県全体で数えると、どれだけの建物が崩壊したのか想像すると胸が痛みます。

一生に一度の大きな買い物として汗水流して働き、苦勞してやっと手に入れたマイホームが、時間にしてわずか一、二分弱で住めなくなるほどの地震が身に起きるとは誰が想像したでしょうか。被災地を歩いてその現実を目の当たりにすると、言葉では表しようのない気持ちで胸が苦しくなります。その様な状況

でも、被災地の方々は常に上を向き復興に向けて着実に進んでいきます。熊本営業所としても被災者の力に少しでもなれるようにと、弊社の工法の一つである「建物沈下修正工事」をPRし、地元ハウスメーカー、被災者の方に工法説明をし、理解を得て約六〇〇件の見積り提出までこぎつけました。

昨年の一〇月と一二月には益城町で建物沈下修正工事『土台嵩上げ工法』と『アンダーピーニング工法』の二件を受注し、無事に完工する事ができました。また今年の二月中頃に、建物重量約六〇〇tのRC三階の建物沈下修正工事の施工予定があり、一般住宅でも幾つかのお話があります。熊本営業所として当社の技術を活かし、少しづつではありますが、被災者の力になれると自負しております。

九州支店 熊本営業所  
課長 瀬底 正頼

## 佐賀営業所

当営業所は、佐賀市にある営業所です。数少ないですが、厳しい中でも基本的には個人住宅の柱状改良工事をメインに行っており、福岡から宮崎まで九州一円で業務を行っています。

忙しい時に助けてくれる頼りになる平島副支店長、大変思いやりのある寺崎所長、事務所に人がいなくなると必ず内鍵を掛ける心配性でいつも明るい鐘ヶ江事務員、最後にモットー「いつもニコニコ心掛け」の私を合わせた四名で毎日の業務を頑張っています。

さて、昨年の熊本地震の際には全国の社員及び協力会社の皆様より励ましや義援金を頂戴しました。紙面をお借りしまして心より感謝申し上げます。熊本地震の影響が兎にも角にも大きく、熊本は昨年六月より今までの受注が例年比の倍以上になっており、地盤補強だけでなく、調査・外構・基礎・建て方全ての会社が悲鳴を上げています。

昨年の一二月に施工しました物件の施工主様から話を伺った時契約したのが四月末でようやく着工にこぎつけたと喜んでいました。まだまだ頑張らないといけません。

最後に、忙しい時こそ①無事故・無災害で工事を終える②元請様が望んでいる丁寧な工事③交通安全で運転する、を心掛けて今年も頑張りたいと思っております。

## 営業奮闘記

九州支店 佐賀営業所  
小山田 善久

当社九州支店は、南九州地区(鹿児島・宮崎)の営業強化を目的として、平成二六年八月に九州最南端の県都所在地、鹿児島市内に職員を一名配置し、市場拡大を目指してきました。今回、営業活動内容を紹介します。

営業活動の中で最も苦勞しているのが、見積りを提出しても契約先の予算や競争相手が不透明で、見積り提出と技術説明後の口頭約束が契約段階で意図も簡単に逆転されることでした。実績作りを優先させましたが、今後は利益の確保が可能な工事受注契約を目的にした営業を優先して行動すべきと考え、支店の技術担当部長、営業部長の指導の下で戦略を練りながら、実際に成る営業活動を継続していくことにしています。

具体的な行動として施工会社を定期的に訪問し、入札公告時点を定期的な訪問し、入札公告時点から攻めの営業への転換を図っています。また、基幹技能士制度を活用した地域の施工会社とのコラボレーションを進めています。それと工事説明資料作成や現場技術者が必要とする有効な情報を収集し、設計・施工上の技術的課題をより専門的な見地から解決するため、土木学会や地盤工学会の学識者と交流を図り、相談窓口となる活動も行っています。

今後も支店・各営業所と連携し「報・連・相」を徹底して情報の共有化を図り、会社保有技術を掘り下げて勉強することで、シビルエンジニア・セールスエンジニアとして自己研鑽に励みながら受注確保を最優先させ、必要に応じて過去に経験した調

## 安全運転だより

走行速度を見直そう

「多少速度を出し過ぎたから」といって、減速に事故など起るものではない」と安易に考えている人が少なくないようです。いまだに「速く走るのが上手な運転」だと思っている人もいます。

確かに、高速で車を操れるのも運転技能の一つであることは間違いありませんし、あまりにも遅すぎる運転が周囲にとっても迷惑であることは言うまでもないでしょう。でも、その道路や交通環境に不釣り合いな高速で車を走らせて、それを「かっこいいこと」とでも思っているのだとしたら、大きな考え違いだと言っ他はありませぬ。

実のところ、交通事故には、全て速度の出過ぎが関わっていると言っても過言ではないと思います。衝突する前に止まったり障害物を避けたりできるだけの余裕のある速度で運転しているならば、事故は避けられたに違いないからです。

それに、忘れてはならないのは、速度の出過ぎが事故に結び付いてしまう最大の理由は、その速度が制御できなかったことよりも、認知・判断が速度に追いつかなくなってしまうことにあるということです。残念なことに、設計技術を若年技術者へ継承するため、支店内関係者と協働して行きたいと考えています。また当社を含めた、建設業界の受注環境は非常に厳しい時代が続いています。その環境の中で、他社と異なる目的達成方法を皆で検討しながら、社員全員で技術の研鑽と個人の資質向上に努めて行きたいと思っております。

九州支店 営業部  
中島 一誠

共済会だより

☆新しい仲間  
二月一日  
松田 一生  
神守研究開発センター 工事課

田中 裕樹  
静岡支店 工 事 部

☆ご出産おめでとうございます  
一月十五日  
確田 健人くん 長男  
長野支店 工 事 部

確田 美洋

がら、人間の目は、速度が上がれば上がるほど、見落としや見誤りを生じることが避けられないからです。事故の原因の約七割が認知エラー、およそ二割が判断エラーであるという事実が、それを物語っています。

自動車競技などなら、コースの状況や競争相手の車の挙動だけに注意を集中することもできるとは、ゆとりのある適正な速度を保つことが絶対に必要なのです。

しかも道路には、立場の違う様々な人や車が混在しており、互いに配慮しながら周囲との調和を図ることが、安全や円滑を保つ上では絶対に欠かせません。制限速度もそうしたことを考慮して決められているはずですから、だからきちんと守らなければならないのです。

速く走れることより、速度を適正に調整できることこそが上手な運転の要件。速度の出過ぎは、運転の未熟さの表れ以外の何物でもないのです。

管理本部 総務部  
部長 野下 隆雅